

会 議 概 要

| | | | |
|---|--|-------|---|
| 会 議 名 | 令和8年度第1回平塚市山城子どもの家運営委員会 | | |
| 開催日時 | 令和8年5月27日 午後6時00分から7時00分 | | |
| 会 場 | 山城子どもの家図書室 | | |
| 出席者 | 山城子どもの家運営委員 7名 山田浩士委員、森住由紀子委員、伊庭しげみ委員、田口みほ委員、 神田陽一委員、高瀬奈々委員、柳澤八重子委員 事務局(青少年課)4名 島津青少年課長、村田青少年育成担当長、渡部主査、三田主管 | | |
| 議 題 | (1) 利用状況報告 (2) 自主事業(令和7年度自主事業報告・令和8年度自主事業予定) (3) 留守家庭児童利用登録状況 (4) その他 | | |
| 公開・非公開 | 公開 | 傍 聴 者 | 無 |
| <p>【会議概要】</p> <p>1 開会</p> <p>2 青少年課長あいさつ</p> <p>3 子どもの家運営委員委嘱式</p> <p>4 子どもの家運営委員及び職員自己紹介</p> <p>5 子どもの家運営委員について、事務局から運営委員に関する説明を行う。</p> <p>6 委員長及び副委員長の選出では、委員長に山田浩士委員を、副委員長に森住由紀子委員に決定した。</p> <p>7 議題</p> <p>運営委員長の進行により、議題ごとに事務局からの説明と委員との質疑応答を行った。</p> <p>(1) 利用状況については、会議資料に基づき、令和7年度は令和6年度に比べ770人減少し21,547人の利用者となった。4館の子どもの家のうち山城子どもの家の利用者が最も多いが、コロナ禍以前の利用者数には戻っていない等を事務局から説明した。</p> <p>(2) 自主事業については、会議資料に基づき、令和7年度は「科学マジックショー」</p> | | | |

「あそびの広場」を実施し、事業参加者は30人及び25人の参加となったことや参加した児童からは好評を得たことを事務局から説明した。

また、令和8年度の自主事業は、前年度と同様に東海大学の学生による「科学マジックショー」及び平塚市消防本部等に依頼して「(仮称)消防車と遊ぼう」の2事業を予定していることを説明した。

(3) 子どもの家留守家庭児童対策事業利用登録状況について、会議資料に基づき、令和8年度及び令和7年度の登録状況、利用状況等を事務局から説明した。昨年度と比較して、学区内に新たに学童施設ができた影響か、登録者数が上限の20人から11人に減少した。

委員からは、利用児童が学校から子どもの家へ行く際の教員の付添いや子どもの家職員の見守り等について質問があった。

(4) その他は特になかった。

以上

問合せ先
(事務局)

平塚市青少年課青少年育成担当
電話 0463 - 71 - 5950